

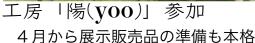


笠間焼の祭典「第42回笠間の陶炎祭」開催

笠間焼最大の陶器市「陶炎祭」が、4月29日から5月5日までの7日間、笠間市笠間の芸術の森公園イベント広場で開催されました。 今年も200を超える陶芸家や窯元、工房がブースを並べ、陶芸の器や飲食物が販売されました。

感染症対策は引き続き行われましたが、飲食ブース内での食事が認められるなど昨年より 規制は緩やかになりました。雨模様があったり暑い日があったりの7日間でしたが、人出も 昨年より8.3%多い8万5千人と会場は多くの人で賑わいを見せました。









個人出展の創作品には、陶器と絵付けを分担したメンバー同士のコラボ作品や、昨年の経験を活かしたより軽くて薄いカップなど味のある面白い作品が揃いました。それぞれ窯出しから、出来栄え確認、値札付けと、こだわりの作品を仕上げていました。

販売の中心は今年もガチャガチャで、ガチャ本体も手作りで新品を作りました。 景品は、もちろんオカリナを中心に、いな吉や SL、フクロウ、猫、小鳥シリーズなど 1 年間メンバーみんなで作り溜めた工房「陽(yoo)」の定番品です。それぞれ丁寧に袋詰めし、去年より多めに準備しました。

